



令和5年12月20日  
杉並区立天沼中学校  
東京都杉並区本天沼 3-10-20  
☎ 03-3390-0161



## 考えるための土台 ～3年生の卒業進路面接から～

校長 松尾 了

2学期も残すところ3日となりました。今学期も皆様の多くのご支援、ご協力をいただき教育活動を行うことができました。ありがとうございました。

さて、毎年12月になると、3年生の卒業進路面接がはじまります。この面接は3年生一人ひとりと校長又は副校長が1対1で面接を行うものです。中学校卒業後には「ある意味社会人」となる生徒に必要となる、一般的な所作や立ち振る舞い、マナーの基本を確認しながら身に付けることができるように、緊張感ある中で面接を行います。3年生はこれまでの校外学習や職場体験等を通じて、ある程度の所作やマナーの基本は習得しているはずですが、進路に向けた面接のような改まった場面での経験はありません。そこで、この「卒業進路面接」の前に、3年生は面接の所作について、学年の先生から話を聞いたりビデオで事前に学習したりしてから、面接に臨みます。そして、実際に卒業進路面接を行うと、最初の入室から椅子への着座までの所作で、練習中の3年生から伝わってくる雰囲気があります。それは「実際に自分で何かしらの練習をしてきたという自負があるか、否か」ということです。練習をしてきた人、又は、3年間の生活できちんと緊張感をもって所作を心掛けていた人は、積み上げたことを抛り所にしようとするので、「次はどうすればよいのか？手立てを考えよう、思い出そう」との雰囲気が伝わってきますが、練習が不足している人は抛り所が無いので「単に、迷ってしまっている」雰囲気が出てしまいます。＜結果だけ＞をみると、両者ともスムーズにはできていない状況ですが、＜中身＞は大きく異なります。「手立てを考えよう、思い出そう」としていた人は「考える材料」つまり知識や経験、そして考えるための抛り所という心の土台があり、「迷っていた人」は、これらの土台は無かったと

いうことです。（なお、「次はどうすればよいのか、手立てを考えよう」とする雰囲気が伝わってくる3年生ばかりで、さすが天中生！とうれしく思いました。）

これは、卒業進路面接に限ったことではありません。普段の学習や生活でも同じことが言えます。困ったときや悩んだときに「次はどうしよう？」と、手立てを考えるためには、知識や経験、そして考えるための抛り所という心の土台が必要です。

4月から、本校の生徒は学校生活、ご家庭や地域の中でさまざまなことを経験し、学びを積み上げてきています。

冬休みは年末年始を迎える休みとなります。この1年の＜結果だけ＞の振り返りではなく、＜中身＞の振り返りもしていただきながら、次年度につなげることができるような3学期を迎えていただけますと幸いです。

なお、本校も今年度の反省と来年度の計画作成の時期となります。本校学校運営協議会の学校評価アンケートにご協力をいただきますとともに、今後も保護者・地域の皆様とご一緒に、皆さんが教育の当事者となっていただけますようお願い申し上げます。杉並区教育ビジョンにありますように、「みんなの幸せをつくることができるよう」来年もご支援、ご助力を賜れますと幸いです。良いお年をお迎えください。



華道部 クリスマスリース



図書委員作成 しおり

## 11月土曜授業 いのちの教育 3年音楽発表会

11月25日に行われた土曜授業は、外部講師を呼んで行った2、3年生のいのちの教室、そして3年生のみで再度行った音楽発表会と盛りだくさんな内容でした。(1年生のいのちの教室は24日(金)に行いました。)たくさんの保護者の皆様、地域の皆様にご参観いただきました。ありがとうございます。

### いのちの教室1年

帝京大学 医療技術学部 看護学科助教

1年生のいのちの教室は「誕生学」についてです。

帝京大学の先生に講義していただきました。自分たちのルーツを知ることで自己肯定感を高め、自他ともにいのちの大切さについて考えることができました。また、先生からは「性と生殖に関する健康と管理」についてもご講義いただきました。



### いのちの教室2年

東海大学医学部医学科 専門診療学系 緩和医療学教授

2年生のいのちの教室は「がん教育」についてです。

東海大学の先生にお越しいただきました。がん教育を通してがんについての正しい理解とがん患者や家族などのがんと向き合う人々に対する共感的な理解を深め、自他の健康といのちの大切さについて学びました。

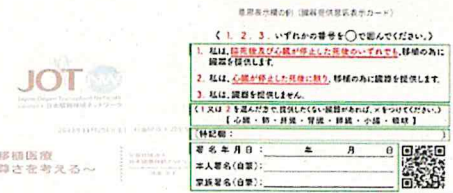


### いのちの教室3年

日本臓器移植ネットワーク講師

3年生のいのちの教室は「臓器移植」について

です。臓器提供の基礎知識を身に付け、臓器提供をする立場、される立場のそれぞれの気持ちについて学びました。自分ならどうするか、どうしてほしいか共感的に考えることができました。「つながるいのち」という動画等も用いてドナーの家族の気持ちについてもご講義いただきました。



### 3年音楽発表会

欠席の多かった2年組も音楽室で発表を行いました。

インフルエンザによって、多数の欠席者が出てしまった10月の音楽発表会。「最後の音楽発表会をクラスのみで行いたい。」という3年生の声を受け、体育館での「3年音楽発表会」が開催されました。3年生は2学期の定期考査明けから更に練習を重ね、各クラスの気合も十分です。当日は100名近い保護者の方々も参観に来てくださいました。合唱が終わり、集合写真をとった3年生。どのクラスも達成感に満ちていました。素敵な歌声をありがとう。



先生も来て  
くださいま  
した。



## 図書委員会主催 お話し会 12月13日

今年度2回目となる図書委員会主催の「お話し会」、今回はクリスマスバージョンとなりました。昨年度から始まったお話し会ですが、今回のお話しは、「まほうのよるに」(作: マット・バレス 訳: 前沢明枝)、トナカイとサンタの始まりを、美しい絵で紡いだ作品です。図書委員の情緒あふれる「お話し」はことだま朗読で鍛えられた本校の特色です。「お話し会」に集まった生徒達も聞き入っていました。



## 2学期 生徒の活躍



### 税の標語コンクール

荻窪間税会 佳作 1年

### いのちの教育読書感想文コンクール 学校代表

### 杉並区読書感想文コンクール

3年

1年

### 薬物乱用防止ポスター

優秀賞 3年

### 人権作文コンクール 学校代表

3年

2年

### 第34回伊藤園おーいお茶新俳句大賞

3年

### サイエンス・グランプリ2023

優秀賞 2年

努力賞 1年

## 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金(杉並社協主催)

### 赤い羽根共同基金

2年

1年

### 歳末たすけあい募金

3年

2年

1年

10月2日に行われた赤い羽根基金に続き12月11日には歳末助けあい基金が行われました。生徒会役員からの呼びかけによって集まった23名のボランティアの皆さんは荻窪駅に集まり、杉並社会福祉協議会の方々と一緒に一生懸命に基金を呼びかけました。結果、なんと80,960円の基金を集めました。

## 杉並区連合文化祭出展者

美術

技術

家庭科

# 杉並区中学校対抗駅伝大会 2023 12. 10 (日) @ 済美山運動場



2か月前から練習を積み重ねた「天沼中学校駅伝部」。全校生徒のエールを受けて、済美山運動場に集合しました。選手たちは緊張しながらも、この大舞台で走れることを楽しんでいました。おそろいのユニフォームとハチマキを身に付け、男女ともにタスキをつなぎます。今年度は応援者数の制限もなく、休日にも関わらず、たくさんの生徒、保護者、教員が応援に駆けつけてくださり、チーム天沼中学校の絆を感じることができました。応援に来てくださった方々、ありがとうございます。結果は女子18位、男子20位、駅伝部のみんなお疲れ様。よく頑張りました。

(敬称略)	第1区	第2区	第3区	第4区	第5区
女子					
男子					

杉並区中学生駅伝大会の様子は、  
J:COM東京(地上デジタル11ch)にて  
ご覧いただけます。  
☆「杉並区中学校対抗駅伝大会2023」  
特別番組 1月27日(土) 20時00分～

ひとりで抱え込まないで、  
信頼できる大人に話してみよう。  
あなたは決して悪くありません。



## 保護者の皆様へ

- コロナ禍と言われて4年、行動制限は緩和されていますが、インフルエンザ等の感染者数も増えています。冬季休業中についても、マスクを着用する場面の判断、体調不良の際の自宅待機はお守りいただきたいと思います。なお、休業中の感染等のご報告は、12月25、26、27、28日、1月4、5、6日に学校までお電話ください。
- 12月4日の学校朝礼で校長より「体罰や性暴力は許されないこと、教職員等も含め言動で困ったことがあれば相談すること」について講話を行いました。ご家庭におかれましても、学校生活について話し合う機会をもってください。気になることがあれば学校にご相談いただくか、本日配布した相談シートや各種相談窓口をご利用ください。

## 天中CSコーナー 天中CS(学校運営協議会)メンバーが交代しました。

9月に4名の方が退任され、新メンバー5名(下線を付した方)をお迎えして12人となりました。今後、学校行事の時に会いしたり、アンケート調査ではお世話になります。よろしくお願ひいたします。退任された鹿野修二さん、柴田洋平さん、清水智津子さん、根岸留里さん、お疲れさまでした。今後とも、アドバイス等をよろしくお願ひいたします。

- PR/企画部会=生重幸代・田中孝・戸谷彩・守真弓、
- 評価部会=齊郷敦子・西野優花・馬場珠実・茂木愛一郎
- 運営部会=田中富子、福井晶子、松尾了、三石初雄